

13 県視聴覚ライブラリーの状況

(1) フィルム所有状況(本数)

種別	所 有	50年 増 減	損傷分	使用可
県 備 品	671	+ 39	13	658
県 選 管	146	0	13	133
交 通 安 全	40	+ 5	0	40
給 食 会	7	0	0	7
青 少 年 課	3	+ 1	0	3
ユ ニ セ フ	7	0	0	7
体 育 協 会	25	0	0	25
文 書 学 事 課	5	0	0	5
新 生 活	13	0	1	12
	917	+ 45	27	890

(2) 文部省企画録音教材

- ① 所有本数 1,128本
- ② 50年増加分 0本
- ③ 50年再録本数 80本
- ④ 県備品音楽テープ 6本

(3) フィルム利用状況

- ① 学習者数と利用回数及び貸出本数
 - ア 年 間 79,157人
 - イ " 960回
 - ウ " 1,791本
- ② 使用会場

会 場	使 用 回 数	%
公 民 館	307	32
学 校	237	25
集 会 場	137	14
私 宅	12	01
野 外	12	01
そ の 他	255	27

③ 学習者の層

層	利 用 回 数	%
小 学 校	132	14
中 学 校	13	01
高 等 学 校	50	05
青 年 学 級	37	04
婦 人 学 級	78	08
社 会 学 級	27	03
青 少 年 団 体	82	09
婦 人 団 体	50	05
成 人 団 体	234	24
P T A	36	04
一 般 大 衆	187	19
指 導 者 研 修	34	04

材、教具の効果的な活用に関し、教育施設としての地域ライブラリーの充実方策と管理、運営等を研究し、視聴覚教育の充実振興を図る。

(2) 期日、会場、参加者

- ① 期 日 昭和51年1月27日～28日
- ② 会 場 須賀川市中央公民館
- ③ 参加者 市町村教育委員会関係者、公民館関係者、地域視聴覚ライブラリー関係者 48名

(3) 講師・助言者

- ① 講 師 湘北短期大学教授 有光 成徳
- ② 助言者 県視聴覚ライブラリー連絡会会長 浅見 高由
会津若松市公民館長 門脇 平八
県教育庁社会教育課 社会教育主事

(4) 研究内容

- ① 講 義 「地域視聴覚ライブラリーの振興策について」
- ② 研究協議 地域視聴覚ライブラリーの充実方策について
「地域視聴覚ライブラリーの公立化促進について」

12 福島県視聴覚教育指導者研修会

(1) 趣 旨

「視聴覚教育研修カリキュラムの標準」により、本県における視聴覚教育指導者の養成を図るため、社会教育に関する指導者に対し、視聴覚機材の利用や教材の作成とその効率的な利用の進め方について専門的な研修を行う。

(2) 期日・会場・参加者

- ① 期 日 昭和51年2月3日～6日
- ② 会 場 福島県婦人会館
- ③ 参加者 市町村教育委員会社会教育主事及び職員、公民館主事、視聴覚ライブラリー、少年自然の家、図書館、海浜青年の家等の職員等で視聴覚教育の指導の立場にある者 39名

(3) 講師・助言者

- ① 講 師 福島大学教授 島田 啓二
学習研究社映像局教材企画調査室長 杉浦 克巳
福島県教育センター 阿部 昭生
福島県教育庁社会教育課技師 佐藤 義寛
- ② 助言者 NHK福島放送局放送部 齋藤 洋一
VTR、OHP製作
福島県教育庁社会教育課 社会教育主事

(4) 研修内容

- ① 講 義 「視聴覚教育の現状と将来性及び有効性について」
「制作者側より見た教材の利用形態について」
- ② 実 習 「OHP用シートの制作とその方法」
「OHPシート投映評価」
「VTRの取り扱い及び教材制作実習」